

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年2月22日 (2018.2.22)

【公表番号】特表2017-507117(P2017-507117A)

【公表日】平成29年3月16日 (2017.3.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-011

【出願番号】特願2016-546462(P2016-546462)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 0 7 K 14/025 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2017.01)

A 6 1 K 47/50 (2017.01)

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 39/12

A 6 1 K 37/02 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 0 7 K 16/28

C 0 7 K 14/025

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 16/18

A 6 1 P 31/12

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 39/39

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/395 C

A 6 1 K 39/395 L

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月12日 (2018.1.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

抗 C D 4 0 抗体、又は抗 C D 4 0 抗体の重鎖及び軽鎖の各々に由来する少なくとも 3 つの相補性決定領域を含むその断片と、少なくとも 1 つのペプチドリンカーと、少なくとも 1 つのヒトパピローマウイルス (H P V) E 6 又は E 7 抗原とを含む融合タンパク質であ

って、前記少なくとも1つのHPV E6又はE7抗原が、HPV16型又はHPV18型抗原である、前記融合タンパク質。

【請求項2】

抗CD40抗体又はその断片がヒト化されている、請求項1に記載の融合タンパク質。

【請求項3】

少なくとも1つのペプチドリンカーが、1又は2以上のグリコシル化部位を含む、請求項1又は2に記載の融合タンパク質。

【請求項4】

少なくとも1つのペプチドリンカーが、配列番号5のアミノ酸配列からなるFlexv1及び/又は配列番号6のアミノ酸配列からなるf1である、請求項1～3のいずれかに記載の融合タンパク質。

【請求項5】

少なくとも1つのHPV E6又はE7抗原が、E6及びE7である、請求項1～4のいずれかに記載の融合タンパク質。

【請求項6】

配列番号19のアミノ酸配列を含む、請求項5に記載の融合タンパク質。

【請求項7】

配列番号21のアミノ酸配列を含む、請求項5に記載の融合タンパク質。

【請求項8】

少なくとも配列番号11～13及び/又は配列番号14～16のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載の融合タンパク質。

【請求項9】

請求項1～8のいずれかに記載の融合タンパク質を作製する方法であって、前記融合タンパク質を発現する組換え宿主細胞から、前記融合タンパク質を単離するステップを含む、前記方法。

【請求項10】

抗CD40抗体、又は抗CD40抗体に由来する少なくとも6つの相補性決定領域を含むその断片と、少なくとも1つのペプチドリンカーと、少なくとも1つのヒトパピローマウイルス(HPV)E6又はE7抗原とを含む樹状細胞ターゲティング複合体を含む、患者において少なくとも1つのHPVエピトープに対する免疫応答を誘導するための組成物であって、前記少なくとも1つのHPV E6又はE7抗原が、HPV16型又はHPV18型抗原である、前記組成物。

【請求項11】

抗CD40抗体又はその断片が、抗CD40抗体の軽鎖可変領域及び抗CD40抗体の重鎖可変領域を含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

抗CD40抗体又はその断片がヒト化されている、請求項10に記載の組成物。

【請求項13】

少なくとも1つのHPV E6抗原が、HPV16型抗原であり、少なくとも1つのHPV E7抗原が、HPV16型抗原である、請求項10～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項14】

少なくとも1つのHPV E6抗原が、HPV18型抗原であり、少なくとも1つのHPV E7抗原が、HPV18型抗原である、請求項10～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項15】

少なくとも1つのHPV E6抗原が、HPV16型抗原であり、少なくとも1つのHPV E7抗原が、HPV16型抗原であり、少なくとも1つのHPV E6抗原が、HPV18型抗原であり、少なくとも1つのHPV E7抗原が、HPV18型抗原である、請求項10～12のいずれかに記載の組成物。

【請求項 16】

樹状細胞ターゲティング複合体が、配列番号 19 のアミノ酸配列を含む、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 17】

樹状細胞ターゲティング複合体が、配列番号 21 のアミノ酸配列を含む、請求項 14 に記載の組成物。

【請求項 18】

組成物が、アジュバントをさらに含む、請求項 10 ~ 17 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 19】

患者が、別個の HPV ワクチンを投与された患者である、請求項 10 ~ 18 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 20】

別個の HPV ワクチンが、Gardasil (商標) 又は Cervarix (商標) である、請求項 19 に記載の組成物。

【請求項 21】

抗 CD40 抗体、又は抗 CD40 抗体に由来する少なくとも 6 つの相補性決定領域を含むその断片と、少なくとも 1 つのペプチドリinker と、少なくとも 1 つのヒトパピローマウイルス (HPV) E6 又は E7 抗原とを含む樹状細胞ターゲティング複合体を含む、HPV 関連疾患患者を処置するための組成物であって、前記少なくとも 1 つの HPV E6 又は E7 抗原が、HPV 16 型又は HPV 18 型抗原である、前記組成物。